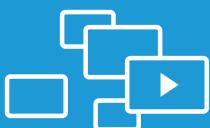
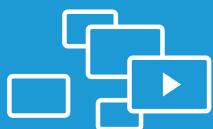
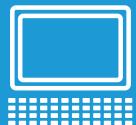


Monetize with Google



ウェブサイト、モバイルサイト、モバイルアプリケーション、そして動画。さまざまなコンテンツやアプリケーションを、簡単かつ無料で収益に結びつける。それを可能にする総合的なソリューションを、Googleは提供しています。広告サーバー運営や動画ホスティングまで含めた多彩なサービスやツールを無料で、Google AdSenseアカウントひとつで利用可能に。オンライン広告による収益の最大化をGoogleがお手伝いします。

収益力アップに向けて、今すぐスタート！



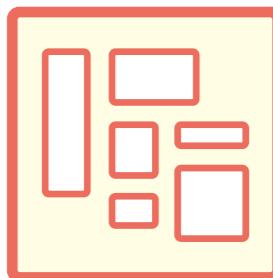
導入・管理が簡単・無料

広告収入に直結するサービスの導入・管理は無料で、技術面の知識も不要。Google AdSenseアカウントはオンラインでいつでも取得できます。



拡がる収益源

ウェブに加えてモバイルサイトやアプリケーションにまで、広告掲載が可能。貴社の公式動画チャンネルも無料で構築できます。



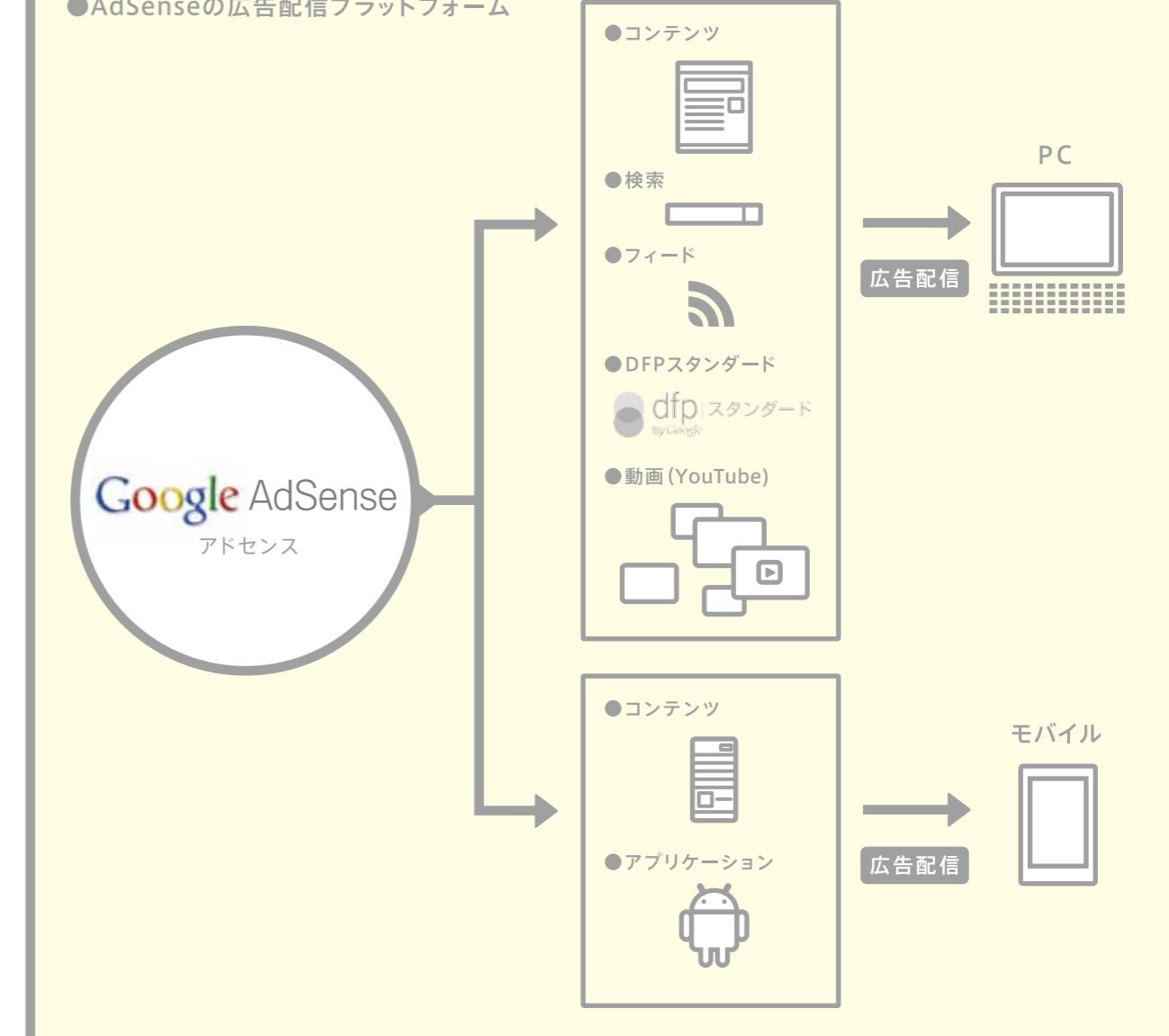
高まる自由度

広告の大きさや形態はもちろん、内容も自由に選択。多彩なオンライン資産に適合する広告スタイルをつくることが可能です。

オンライン資産収益化のトータル・ソリューション

ウェブやモバイルのコンテンツや検索、フィード。モバイル用アプリケーション。そして動画。貴社が創造・保有する幅広いオンライン資産が、Google AdSenseを活用することで、どれも広告収入を生み出せるようになります。資産ごとの特性に適合したサービスやツールを、Google AdSenseはさらに充実させました。ユーザーにとって魅力的な貴社のコンテンツやアプリケーションが、貴社にとって魅力的な資産に生まれ変わります。

●AdSenseの広告配信プラットフォーム



テレビ、ラジオ、新聞や雑誌より多様かつ広範なメディアとなったウェブサイトの数々。運営する企業にとって「自社サイトにあった広告」を探し出して掲載し、収益を得ることは簡単なことではありません。それを無料で最小限の手間で可能にするのがGoogle AdSense。多彩なサービスとツールを、自由に組み合わせてご利用いただけます。

コンテンツ向けAdSense AdWordsとの連携でサイトに最適な広告を配信

ウェブサイトのコンテンツを自動的に解析し、関連性が高く、ユーザーの関心にも直結する広告サービスを提供します。メニューは2つ。テキスト広告をサイト内に設けた枠に配信する「広告ユニット」と、コンテンツに関連するキーワードをリンクとして表示し、そのキーワードに対応した広告ページへ誘導する「リンクユニット」です。



検索向けAdSense Google検索に連動した広告提供を自社サイトで

ウェブサイト内にGoogle検索ボックスを追加。ユーザーがそれを使って検索をした際、入力されたキーワードに関連した広告が検索結果ページに表示される仕組みです。検索ボックスはもちろん検索結果ページも、サイトに合ったデザインにカスタマイズできます。



フィード向けAdSense サイトの最新情報をプッシュするフィードを広告メディアに

サイトの更新をユーザーに知らせるフィード。そこにも、(更新)内容に即した広告を掲載できます。貴社サイトを熱心にフォローするロイヤリティーの高いユーザーが対象となるため、高い収益性が期待できます。

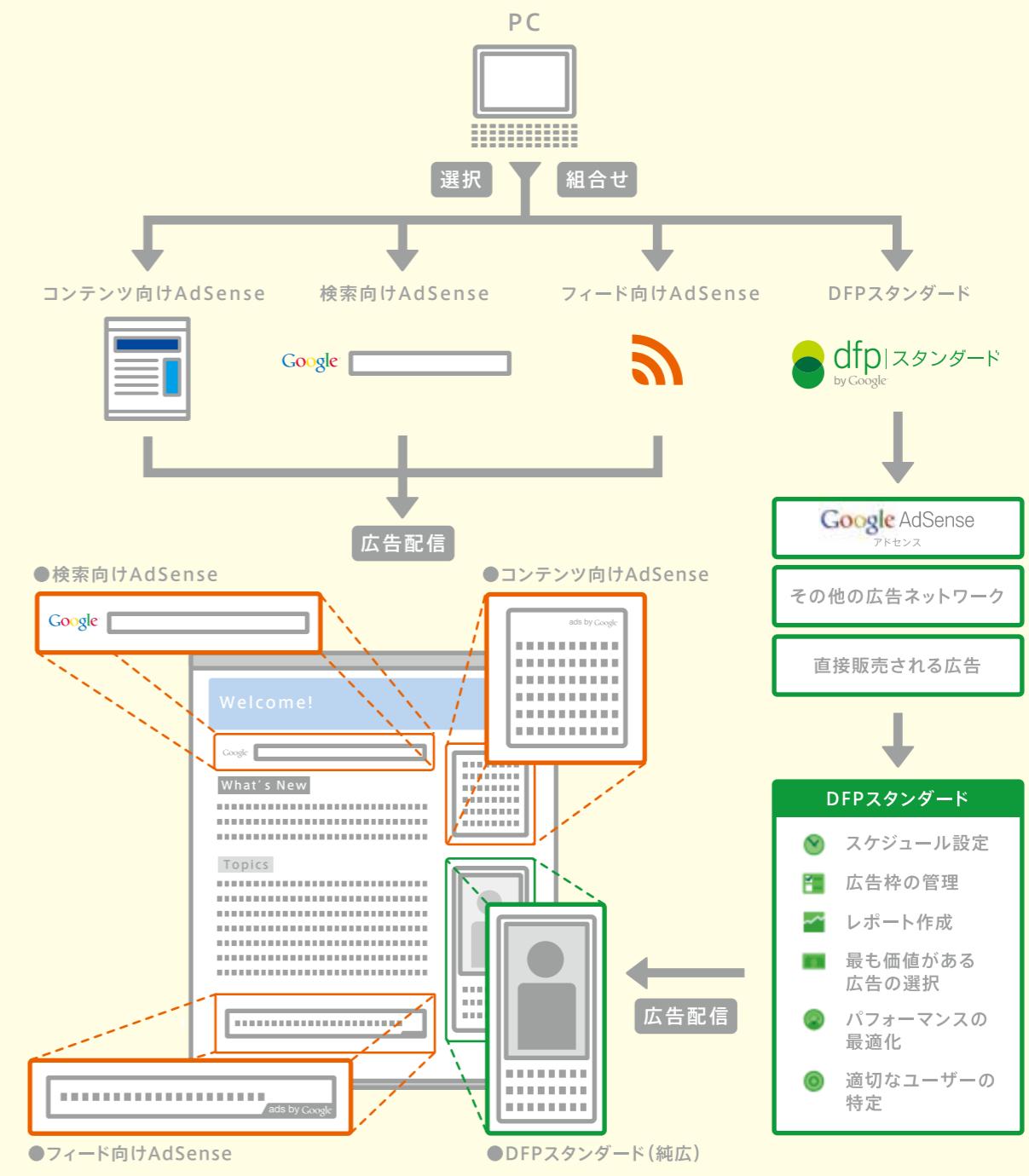


DFPスタンダード 広告枠の販売・配信もコスト・ゼロで可能に

DFPスタンダードは、ホスティング型の広告管理ソリューション。直接販売やネットワークベースのあらゆる広告枠の販売、スケジュール、配信、測定に役立ちます。AdSenseと組み合わせての運用も可能。貴社サイトの広告スペースを最大限に活用できます。



●PC(ウェブサイト)の広告メニューバリエーション



ウェブコンテンツの内容にふさわしい広告収益モデルを形にするAdSenseとDFPスタンダード。これらを組み合わせて導入し、活用しているパブリッシャー企業はどんどん増えています。ここでは、その成功例のいくつかをご紹介しましょう。



広告主の多さも魅力 広告枠の効果の確認まで簡単

ドラマや映画、K-POPといった韓流エンターテインメントの最新情報を幅広く提供するウェブサイト「Wow! Korea」。オンラインショップも展開し、女性を中心に韓国好きのユーザーを集めています。

使い勝手のよさも評価ポイント

新たな収入源としてインターネット広告サービスを活用しようと、AdSenseを導入したのは2006年。「他のサービスと比較検討した結果、サイトのコンテンツに関連した広告が自動配信されるAdSenseが最も適したサービスのひとつだと判断しました。

そう語るのは、「Wow! Korea」を運営するエイアイエスイー株式会社の郭義在代表取締役。「広告主の数の多さや、収益や広告枠の効果をレポート画面で確認できる使い勝手のよさも、評価ポイントでした」。

広告の最適化で収益をさらにアップ

AdSense導入後は、収益の目標値を定め、サイトの最適化にも積極的。「広告を表示する場所や文字の色にこだわったり、テキスト広告だけでなく、イメージ広告、動画広告も取り入れたりすることにより、収益の2割増を達成できました」。広告を出したいサイトを广告主様が選んで配信するプレースメントターゲット広告の出稿先として指定されることも多く、AdSenseによる収益源は多様化しています。

Wow! Korea <http://www.wowkorea.jp/>



Wow! Korea ケータイ <http://m.wowkorea.jp/>



営業スタッフを雇ったのと同じ感覚 コンテンツ制作に専念できる

「コンテンツの量が増えていくなかで、アフィリエイトやバナー広告を貼る作業が追いつかなくなり、AdSenseのウェイトが増えました。多種多様な記事を書いていますが、AdSenseなら広告コードを貼るだけで、記事の内容に関連した広告が入れられます」。

負担の大きい広告営業が不要に

個人ニュースブログの草分け「ネタフル」を運営するコグレマサトさんは、Google AdSenseの最も早いユーザーのひとりでもあります。「ネタフル」は人気ブログだけに、企業から広告出稿の打診を受け

ネタフル <http://netafull.net/>

コグレ マサト

IT、デジタル機器、サッカー、子育てなど幅広いジャンルの「ネタ」を提供するブログ「ネタフル」を2003年から個人で運営。月間120万ページビューを集める人気ブログに育て上げた。

たこともありましたが、打ち合わせなどの時間的負担が大きく、やめてしまったとか。「AdSenseなら自分で広告を取ってくる必要がない、選ぶ必要もない」というのが画期的。「記事を書くことに専念すればいいので、手放せないツール」だといいます。

独立へと背中を押してくれた

それでいて、「何人が営業スタッフを雇ったのと同じ感覚」というほどの収益をもたらしているAdSense。「AdSenseによって、独立できると背中を押されたような気がします」と、コグレさんは語ります。



高い収益性をもたらす コンテンツやユーザー層と 広告との関連性

600万人以上のゲーマーがゲームの攻略情報を交換しあうゲーム情報ポータルサイト「ワザップ！」。2001年の開設以来、アフィリエイト広告や純広告を販売してきましたが、ユーザーの投稿によってページが非常に長くなり、下部のスペースの収益化が難しいという問題が発生。AdSenseを2007年に導入しました。「長いページの中央部や下部に入れても好成績を挙げるAdSenseはとてもマッチしていると考えた」と語るのは、「ワザップ！」を運営する株式会社イーストビームの最高プロダクト責任者、バロン森山クリストフ取締役です。

ページビューと広告収益が連動

もうひとつ、ページビュー(PV)が伸びても、それが収益に結びつかないというジレンマもありましたが、AdSenseはこれも打破し



株式会社イーストビーム

2001年に「ワザップ！」をスタートし、2003年法人化。「ワザップ！」は1983年意向発売された各種ゲーム計2万4000タイトル以上を網羅し、34万件以上の口コミを集めている日本最大のゲーム情報ポータルサイトに成長。

たといいます。「AdSenseはPVとの相関があったのです。PVとよく比例しているということは、それだけ記事内容とよくマッチした広告が出ていた証だと判断しました」。「ワザップ！」のユーザーは90%以上が10~20代の男性。AdSenseでは、この層にマッチした広告が高い割合で出ていることが、クリック率などからも実感できるのだそうです。

サイト・デザインをAdSense掲載に最適化

「ワザップ！」は2008年にサイトを大幅にリニューアル。AdSenseによる広告を入れやすいサイト・デザインを導入しました。現在では、「リスティング広告サービスのなかでは、AdSenseの比率が最も大きいという状況です」とのことです。

ワザップ! <http://jp.wazap.com/> **ワザップ! モバイル** <http://mobile.jp.wazap.com>

ブラウジング、SNS、ブログ、eコマース、検索。モバイルサイトの利用は、電話という機能を超えて、広さ・深さともにウェブと変わらないものになってきました。このトレンドは、iPhoneやAndroid端末といったスマートフォンの普及によってさらに加速し、さらにはモバイルアプリケーションという新しいプラットフォームも拡大しています。こうしたモバイル向けのオンライン資産も、Googleとなら、余すところなく収益化できます。

モバイルコンテンツ向けAdSense ウェブコンテンツ向けAdSenseの機能をモバイルでも

貴社のモバイルサイトを閲覧しているユーザーに向けて、サイトの内容に対応したテキスト広告とイメージ広告を表示。サイズの限られた画面に配信される広告は大きなチャンスを秘めています。ウェブサイトと並行してモバイルサイトも運営している場合、どちらの広告についても1つのAdSenseアカウントで一括管理が可能です。



モバイルアプリケーション向けAdSense(ベータ)

iPhone/Android端末向けアプリケーションにもAdSenseを

iPhoneおよびAndroid OSを搭載したスマートフォンで利用されるアプリケーション上に、広告を自動的に配信。アプリケーションに関連したテキスト広告やイメージ広告が表示されます。モバイルアプリケーション事業に、既存の課金モデルとは違う、アプリケーションならではの新たな収益化モデルを導入できます。



特定広告主の色がつかない AdSenseだから課金制以外の ビジネスモデルが可能に

幅広い分野のテーマについてモバイルから投稿できる総合掲示板「ミクル」。月間のユニークビズターが320万人、ページビューが1億5000万という成功を収益面で支えている柱のひとつがモバイルサイト向けAdSenseです。

ミクル株式会社のイ・ジェホン取締役 COOによれば、ミクルは2005年にスタートした当初から、当時一般的だった課金性を探らず、2007年にモバイルコンテンツ向けAdSenseのベータテストが日本で始まるまで、サイトの収益化を急ぎませんでした。ひとつには、P C 向けの新築マンション掲示板「マンションコミュニティ」を

AdSenseで軌道に乗せた成功体験があったためです。そしてもうひとつ、特定の企業と直接、広告契約を結ぶと「中立的な立場を保てないおそれ」がありますが、多数の広告主を持ち、サイト内容に対応した広告をバラエティ豊かに配信するAdSenseなら、その懸念がないという理由もありました。

AdSense導入後は、「『マンションコミュニティ』での実績から予想していたとおりの結果が出ました」とは、イ CO O。「現在までに、パフォーマンス、利便性でAdSenseを超えるサービスはなかったというのが実感です」。

Mikle <http://bbs.mikle.jp/>



スマートフォン時代の 先駆者に欠かせない モバイルアプリ向けAdSense(ベータ)

家庭用ゲーム機やモバイル端末向けゲームソフトで知られる株式会社ハドソンは、2008年からスマートフォン向けアプリケーション分野に進出。モバイルアプリケーション向けAdSenseベータは、2010年1月のサービス開始時点でいち早く導入し、スマートフォン向けの無料版ゲームで運用しています。

収益は、他の広告サービスに比べて好調。AdSenseの実装作業に

は手間がほとんどからないほか、広告在庫の豊富さによる安心感や、広告に対するクレームがゼロであること、Googleからのサポートが厚くスピーディであることも、高く評価されています。ユーザーの言語を判定して適切な言語の広告を自動配信する点は、海外向けのリリースも多いハドソンにとって、「グローバル展開のパートナーとして欠かせないメリットでもある」といいます。

ハドソン <http://www.hudson.co.jp/>



株式会社ハドソン

2008年、アップルのApp Store開始に合わせて人気ゲームアプリを全世界同時配信したほか、Android端末向けにも配信を開始。現在、有料アプリでは「ポンバーマン道場」「ネクタリス」、無料アプリでは「シャーリーズ ビーチサイド」シリーズが特に好評。

YouTubeに貴社の公式チャンネルを無料で開設

Monetize
with Google™

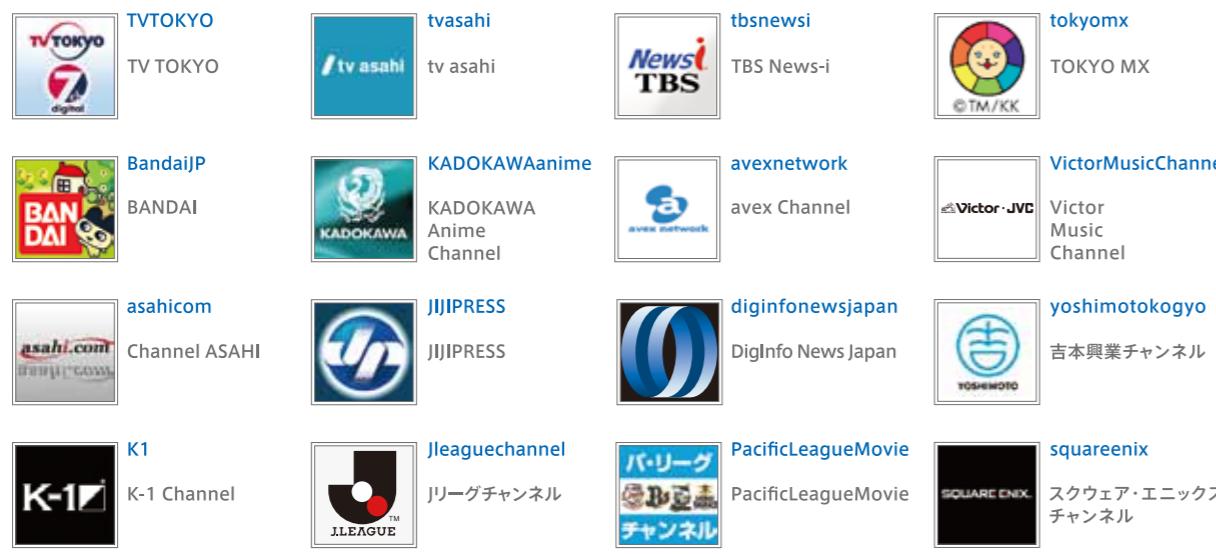
ネット専用ムービー、使用法・活用例紹介、イベント中継、Vlogなど最近の動画配信の普及には目覚しいものがあります。動画コンテンツを制作しても、思ったより視聴されなかったり、維持費がかかるなど、お悩みではないでしょうか? YouTubeパートナープログラムでは、世界中の視聴者にリーチすること、そして動画コンテンツに表示される広告から収益を得ることまでを可能にします。ホスティングにかかるコストを削減できることも大きな魅力です。

YouTubeパートナープログラム



注目度の高いYouTubeに貴社の公式チャンネルを開設できます。既存の資産の活用から新たな動画コンテンツの発信までが高画質・高信頼性で可能に。ホスティングなど動画配信にかかるコストは大きいのですが、YouTubeなら無料です。また、公式チャンネル内にもチャンネルの内容に適合した広告を自動配信。動画にオーバーレイ表示される関連InVideo広告や、動画の横に表示されるバナー広告から収益を得ることも可能です。

●各分野の主なコンテンツパートナー



参加資格

- 権利(音楽含む)を保有している動画コンテンツを複数もっていること
- 定期的な動画のアップロード及びチャンネル運営すること
- 動画内及び動画横に広告を表示させること



Sankei News Channel

SankeiNews

YouTubeだからできた動画の収益化 ユーザーの生の声も得やすく

「産経新聞チャンネル」は、産経新聞社が2009年、YouTubeに開設した公式チャンネル。現場の記者やカメラマンが撮影した速報動画がアップされ、文字と写真が主軸である新聞社にとって新たなメディアとなっています。

産経新聞社では、取材に際してICレコーダーなどで音声を録音する代わりにムービーカメラで動画を撮影する機会が増えています。動画コンテンツは、YouTubeパートナープログラムに参加し、広く公開することで初めて収益が実現しました。

また、毎日更新する動画ニュース「今日の産経新聞」には、ユーザーからのコメントが日々集まります。ユーザーの生の声を聞くことができる場としても、「産経新聞チャンネル」は有効に機能しています。

産経新聞 <http://www.youtube.com/user/SankeiNews>



株式会社産経新聞社

産経新聞に加え、サンケイスポーツ、タブフジ、SANKEI EXPRESSなどを発行。2009年、YouTubeパートナープログラムに参加し、「産経新聞チャンネル」を開設。



動画ホスティングのコスト低減が実現 公式チャンネルからのユーザーも増加

「AFPBB News」は、フランス通信社(AFP通信)とクリエイティヴ・リンクが共同で立ち上げたニュースコミュニティサイト。最新の時事から、スポーツ、ファッションなどさまざまなジャンルのニュースを配信しています。2009年、YouTubeパートナープログラムに参加し、YouTubeに公式チャンネルを開設しました。

それまで自社サーバーで掲載・アーカイブしていた膨大な動画データをYouTubeに移すことで、サイト全体のトラフィック量が6割軽

減されました。一方で、公式チャンネルから「AFPBB News」本サイトに移動するユーザーが増加。ニュース動画がYouTubeでおすすめ動画などに選ばれることでチャンネル登録者も確実に増え、本サイトとは異なる新たなユーザーの獲得にもつながっています。

公式チャンネルに表示されるAdSense広告と、動画に組み込まれるYouTube広告を組み合わせることで、再生回数が伸びるほど収益も上昇。公式チャンネルが新たな収益源となりました。

AFPBB News <http://www.youtube.com/user/afpbbnews>



株式会社クリエイティヴ・リンク

2006年、 AFP通信の日本語ニュースコミュニティサイト「AFPBB News」を開設。 AFP通信が配信する300枚以上の写真と50本程度の翻訳記事を毎日配信し、人気を集めました。

□ Google AdSenseの詳細情報 google.com/adsense

□ 新規お申込みおよびベータ版サービスに関するお問い合わせ adsense-startup-jp@google.com

Monetize
with **Google™**